



なでしこ

『大宮中精神：優しさをもって、夢や目標に向かって、挑戦する若者であれ！』

東京都杉並区立大宮中学校 学校だより

令和7年10月30日 第6号(19-91)

発行責任者：校長 関田 誠

10/6（月）朝礼校長講話

『驚きたいのが私の願い』の話

～文化発表会が待ち遠しいな～

現在、校内は文化発表会の準備で大変な活気に満ちています。校長室の前やあちこちの廊下や階段で皆さんのが歌聲が聞えることが嬉しい。他の発表も熱心に準備を進めていることでしょう。先日はビブリオバトルの三年生の決勝戦を観に行くことができました。私は以前から（ビブリオバトルを大宮中でもやりたいなあ）と考えていました。今回、国語科の尾形先生と堤先生に「やろうよ～」とお願いして、皆さんの夏休みの課題として完成させたと聞きました。クラス予選を経て、代表7名の2分30秒のバトルは、予想以上に楽しくて心底驚きました。紹介された本をすぐにでも読みたくなりました。正直、大宮中の三年生って（伝える力が凄い）と舌を巻きました。私もネットで様々な情報を素早く得るのは大好きです。一方で子供のころに読書習慣が付いたお陰で、様々な良書に触れることができ、それが自分を形作る力になってきたと思っています。だから大宮中生にもネットだけでなく、活字本で心を豊かに耕して欲しいという願いがあります。今回のビブリオバトルや雨の日の昼の読書を通して、書物に関心が高まり学校図書館に足を運ぶ人が増えるといいなど、改めて読書の秋に考えました。



By Rio

さて、大宮中の文化発表会は二部制で、午前中は合唱コンクールや音楽系の発表、午後は学習発表や文化系部活の発表です。いずれも真剣に取り組むことで、前回の朝礼で話した『非認知力』が自然に身に付きます。特に多人数やクラスで取り組むステージ発表は、人間関係も含めて難しい課題がたくさん出てきます。それを克服してステージに立つ過程で、『非認知力』や『メタ認知力』が鍛えられます。ぜひ文化発表会では、私や周りの先生方、そして保護者、地域の方々を（オ～、スゴい）と驚かせてください。（このぐらいはできるでしょ）ではつまらない。大人の想像の上を行く驚きが私の願いです。

最後に、おまけの話です。今回から『一生役立つ？豆知識コーナー』をつくりました。今朝は『蚊』です。彼岸明けから涼しくなって、夏の猛暑で静かだった蚊が元気ですね。皆さんは蚊の上手な叩き方を知っていますか？私はここ数年蚊を叩く研究を重ねてきました。普通はこう叩きませんか（横にパン）？で、とり逃がしませんか？蚊をより確実に叩くにはこうします（縦にパン）。何故か？理由があります。蚊の飛び方には特徴があります。上下の動き、つまり急上昇、急降下は素早いですが、横の動きはのろいのです。だから横から手を叩くと上下にスンッと逃げるので、縦に叩いて逃げ道を封じる。これで一発です（多分）。今日から試してみて実験結果を私に報告してください。

10

14 (火)

文化発表会

スローガン：「My メロディ ～君の心をわしづかみ～」

今年度の文化発表会は、セシオン杉並の予約抽選の影響で、例年より10日程早い上、三連休明けという好ましくない条件の中で、練習や準備を重ねて開催しました。当日は保護者一学年97名、二学年86名、三学年81名、G組20名、来賓、一般5名の計289名（昨年度は218名）のご参観をいただきました。ありがとうございました。

クラス合唱の本番を迎えるにあたり、二週間前から放課後練習が始まりました。20分×2回の40分間の練習では、最初は指揮者の動きもぎこちなく、歌う側も楽譜を見ながら、指揮者に目が行きません。しかし毎日のパート練習や合唱の合わせの後、実行委員や指揮者、伴奏者から積極的に意見が出てきて、磨きがかかっていくことで、本番に期待が大きく膨らみました。前日放課後には各学級で黒板アートで気合を注入です。



当時は朝から生徒は大宮中に集合して、三連休のブランクを埋めるべく、最後の練習をしていました。教室を回ってみると、どの学年も表情が硬く緊張している様子です。開会式の校長挨拶では「あれ～？こんな所にマイクが！今年も歌っていいかな～？」と問い合わせ拍手をいただいたので、池山先生の伴奏（半年前からピアノをゼロから始めたそう）でワンフレーズ熱唱しました。この盛り上げ？で生徒の緊張感がほぐれるお役に立ったかもしれません。

ステージは定刻に始まり、G組の歌と器楽演奏がオープニングで、良い表情で大きな声で歌い、『剣の舞』は完成度の高さに驚かされました。



一年生の合唱はB, A, C組の発表順で、よく声が出ており、どの学級も甲乙つけがたい出来栄え。



二年生は、A, B, Cの順番で、ホールに歌声が響きました。女子が少なく男女の声のバランスを取るのに苦心の跡がわかりました。



三年生の合唱は、学年合唱の『あなたへ』が聴衆の心に響きました。「いろんなことがあって自分を嫌いになった…荒んだ心に突き刺さったのは…」に、私は今年も涙ぐんでしました。自由曲B組『ハナミズキ』、A組『手紙』は、三年生の合唱への熱量が伝わってきて、聴いていて歌詞の世界に引き込まれて聴衆が魅了されていました。



各学級の指揮者、ピアノ伴奏者の皆さんには、夏休みから今日まで毎日大変な時間を練習に注いでくれたことと思います。



そしてクラスの期待を背負って、当日本番の強い緊張を乗り越えたのでしょうか。今までの努力に本当にありがとうございました！



その後、PTA 教職員コーラスで『マツケンサンバ』のパフォーマンスで会場が盛り上がります。続いて軽音楽部のバンド演奏に万雷の拍手や手拍子で沸いたところで昼食休憩となりました。



午後は、一転して学習発表会でした。『長崎平和の旅の報告』では、長崎に落とされた核兵器の恐ろしさや、平和な世界を願う大切さが伝わってきました。



ビブリオバトルでは三人の代表生徒が、紹介本を熱く語ってくれて、思わず(読んでみたい!)と思わせるスピーチでした。



各学年の学習発表では、地域研究（1年）、職場体験（2年）、SDGs（3年）、G組の生活の発表がありました。次にサイエンス部の発表があり、白衣を着て舞台で実演したりスライドでクイズを出し



たり楽しませてくれました。それぞれの部門で工夫を凝らした発表で、聴いていて再三にわたり驚かされました。最後



に今年度発足したダンス部の熱演でステージ発表は幕を閉じました。締めの全校合唱『旅立ちの時』の合唱が最高に素晴らしい、ホール全体に歌声が響き渡り、一日の余韻が残りました。表彰式ではそれぞれの学級代表の生徒が喜びや悔しさを表現してくれました。

今回の文化発表会を通して、生徒の成長を確かめられた充実感のある嬉しい時間となりました。大宮中のステージでの躍動に、まさに『心をわしづかみ』にされてしまった保護者の方(アンケート参照)も多かったのではないかでしょうか。ご鑑賞いただいた保護者の皆様から、大宮中の良さが地域に伝わり拡がって、来年度も来場者が増えて、加えて新入生がたくさん入学してくれると大変うれしいです。



☆熱演賞：G組『Tomorrow』『剣の舞』

☆最優秀賞：3年A組『手紙』

☆優秀賞：3年B組『ハナミズキ』

☆優良賞：2年C組『地球星歌～笑顔のために～』

☆ポスターコンクール最優秀賞：2年C組

☆ポスターコンクール優秀賞：3年A組

10

7(火)

赤ちゃん触れ合い 体験（第三学年）

昨年度から始めた家庭科の『赤ちゃん触れ合い』体験学習を実施しました。当日は控室の被服室にママさんとおよそ月齢12か月までの赤ちゃんが15組ほど集合しました。体育館では三年生が、滝川先生と区の保健師さんの指導で赤ちゃん人形を使って、抱っこの仕方などを学びながら待機しているところに、ママさんに連れられた赤ちゃんと対面しました。



体育館では三年生が、滝川先生と区の保健師さんの指導で赤ちゃん人形を使って、抱っこの仕方などを学びながら待機しているところに、ママさんに連れられた赤ちゃんと対面しました。6か所のマットの上に、三年生と赤ちゃんとママさんが車座になります。あかちゃんとスキンシップをとるために『一



本橋こちょこちょ』の歌やおもちゃを使って、赤ちゃんの反応を楽しみながら、触れ合いが始まりました。赤ちゃんに初めて触れる生徒も多く、最初は戸惑っていた生徒も、赤ちゃんのしぐさや笑顔に誘われて、座り抱っこや立ち抱っこをして触れ合いを楽しんでいました。途中、質問コーナーで赤ちゃんの扱いや子育ての楽しみと大変さを真剣に聴いていました。

終了後の感想から、三年生とご協力いただいたママさんと赤ちゃんの双方に得られるものがあって充実した良い時間が流れました。今後も続けたい体験的な内容の授業となりました。

10

6(月)

起業家体験学習 始まる（第二学年）

本校では第二学年のキャリア教育として、二学期は起業家体験学習を実施しています。起業家教育はアントレプレナーシップ教育とも呼ばれており、本校では四年前から取り組んでおり、生徒の『非認知力』を高める活動として、

- ① 自分で考え行動できる力
- ② 新しいことを発想できる力
- ③ 失敗を恐れずチャレンジする力
- ④ 自分の考えを的確に伝える力
- ⑤ 精神的に安定し、仲間と良い関係を築く力を育てる、生徒の将来に多様な選択肢と可能性があることを気付かせることを目指しています（実際に起業のノウハウを教える教育ではありません）。先行きが不透明で将来の予測が困難な社会で、『生きる力』を育てて様々な活躍ができる人間を育てるプログラムとして展開中です。



この日は、池田学年主任の知人の若手起業家をお招きしてお話を伺いました。大学在学中に障がい者のグループホームの立ち上げを行い、銀行を相手に交渉して数千万円の融資をいただいたそうです。自分のプロフィール、学生時代の話、起業のエピソードを聞き入っていました。その後、生徒はチームで会社を設立して、役割分担や会社名を相談していました。

10

3(金)～9(木)

6年生授業・部活動見学 小学生見学週間&学校公開週間

10/3（金）午後に済美小、大宮小学校6年生を招待して、体育館で大宮中学校の授業、生徒会活動、部活動の紹介を在校生がおこないました。6年生の児童は、興味深そうに説明を聴いていました。



また、今年度初めての取り組みとして、小学校の児童、保護者に大宮中のことを知ってもらい、中学校の選択に迷われているご家庭に不安なく入学してもらう目的で、4日（土）～9日（木）の期間で、午前中に本校保護者、小学生保護者対象の授業公開と放課後の小学生のための部活動見学の機会を設けました。こちらの予想以上の見学者にご来校いただきました。当日の実施を通知していた部活動の実施の変更で見学できなかった活動もあり、ご迷惑をおかけしました。この場を借りてお詫びいたします。当日の変